



Symbols of Tomorrow

明日の象徴

— 健やかな日本の明日を築く若い世代のイノベーション追求を称える —

平成 26 年 5 月 吉日

第 3 回「^{あした}明日の象徴」候補者推薦のお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、私たちは皆様のご支援のおかげで、昨年 2 回目となった「^{あした}明日の象徴」にて、国内外で活躍する卓抜した若者たちを見いだすことができました。「明日の象徴」は 35 歳以下の研究者、医師、その他医療分野で働く若者の功績を称えるものです。将来公衆衛生の向上に大きく貢献する可能性を秘めた活動も含みます。このような若者達は、まさに日本の輝かしい未来であり、日本の伝統である創造的、革新的、献身的な努力を継承する人たちです。

そこで、皆様より候補者を推薦頂きたくここにお願いを申し上げます。選考は共催、後援団体から独立した審査委員会によって厳正に行われます。また、諮問委員会には本賞のあり方についてご意見をいただいております。顕彰の概要、審査委員、諮問委員の名簿は同封の文書をご覧ください。

「明日の象徴」は、公益社団法人全日本病院協会、一般社団法人日本病院会、世界的大手製薬会社のサノフィ株式会社が共催しています。後援は公益社団法人日本医師会、公益社団法人日本看護協会、福祉自治体ユニットです。またこれまで総務省、外務省、文部科学省、厚生労働省、経済産業省に授賞式を後援いただきました。

顕彰部門は以下の通りです。

- ・ 「研究者部門」医学、ライフサイエンス分野における基礎、臨床、公衆衛生に従事する研究者
- ・ 「医師部門」専門医、プライマリーケア、地域医療、公衆衛生に従事する医師を含む
- ・ 「社会政策部門」医療経済、医療政策を含む社会政策分野における研究者
- ・ 「看護、保健部門」看護職、助産婦、セラピストを含む
- ・ 「NGO、ボランティア部門」医療、ヘルスケアの分野で新たな領域を開拓している団体（NPO も含む）、個人
- ・ 「ヘルスケア基盤部門」上記分野以外であらゆる医療、ヘルスケアに関連する業種の従事者。例えば薬剤師、医療 IT、病院経営、医療機器、インフォマティクス、起業家など

授賞式・祝宴は平成 26 年 10 月 8 日（水）、パレスホテル東京にて、日本の各界を代表する方々を約 500 名お招きして執り行われます。当日は受賞者に加え、その推薦者の方もゲストとしてお招き致します。受賞者にはその功績を称え記念杯が贈られ、受賞者が帰属する組織に 100 万円が贈呈されます。昨年、受賞者の皆さんは、御所にて天皇皇后両陛下に拝謁の栄を賜りました。

日本、世界の公衆衛生、福祉向上に対する功績を称える本賞の趣旨にご賛同いただき、日本の将来を担う若者達をご推薦いただきますよう、お願い申し上げます。二人以上ご推薦いただいても結構です。締め切りは平成 26 年 7 月 11 日（金）となっております。何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

公益社団法人全日本病院協会 会長 西澤 寛俊
一般社団法人日本病院会 会長 堺 常雄
サノフィ株式会社 代表取締役社長 ジェズ・モールディング



Symbols of Tomorrow

第3回「明日の象徴」

— 健やかな日本の明日を築く若い世代のイノベーション追求を称える —

「明日の象徴」は医療、保健、ライフサイエンスの分野で活躍している35歳以下の期待の精鋭の活動を顕彰いたします。

若い人々の活動に光を当てることで、若い世代全体にイノベーション追求の機運が広がること、またそれを奨励、促進する環境を醸成することが目的です。

イノベーションを通じて国民の健康を促進し、健やかな日本の明日を築きます。また、やる気ある優秀な人材を育て、世界的な競争力を高め、産業の育成を目指します。

共催

公益社団法人全日本病院協会

一般社団法人日本病院会

サノフィ株式会社

後援

公益社団法人日本医師会、公益社団法人日本看護協会、福祉自治体ユニット

////////////////////////////////////

顕彰部門

- 研究者部門

医学、ライフサイエンス分野における基礎、臨床、公衆衛生に従事する研究者

- 医師部門

専門医、プライマリーケア、地域医療、公衆衛生に従事する医師を含む

- 社会政策部門

医療経済、医療政策を含む社会政策分野における研究者

- 看護・保健部門

看護職、助産婦、セラピストなどを含む

- NGO・ボランティア部門

医療、ヘルスケアの分野で新たな領域を開拓している団体（NPOを含む）、個人

- ヘルスケア基盤部門

上記分野以外であらゆる医療、ヘルスケアに関連する業種の従事者。例えば薬剤師、医療IT、病院経営、インフォマティクス、医療機器、起業家など

対象

35歳（2014年1月1日現在）以下の方で、上記部門における活動が革新的で現状を飛躍的に改善するものであること、あるいはその可能性を秘めていること。

正賞・副賞

受賞者には記念杯と受賞者が帰属する組織に100万円が贈呈されます。

募集要綱

- | | |
|----------|---|
| 【応募形式】 | 他者推薦 |
| 【応募締切】 | 2014年7月11日（金） |
| 【応募方法】 | E-mail、もしくはFAX送信（出来る限りデータでご応募願います）
*推薦用紙をホームページ http://www.ashitanoshochi.com よりダウンロード、または事務局（ info@ashitanoshochi.com ）にお問合せの上、データでお送りいただくか、FAX（03-5427-7310）にてご送付下さい。 |
| 【受賞者発表】 | 選考結果は8月上旬、郵送にて通知 |
| 【授賞式・祝宴】 | 2014年10月8日（水）パレスホテル東京にて開催予定 |

審査委員会

(五十音順、敬称略)

安西 祐一郎	独立行政法人日本学術振興会理事長
石井 正三	公益社団法人日本医師会常任理事
井村 裕夫	公益財団法人先端医療振興財団理事長、元京都大学総長
広中 和歌子	公益財団法人水と緑の惑星保全機構理事長、元参議院議員
藤井 宏昭	独立行政法人国際交流基金顧問、元駐英大使
古川 貞二郎	恩賜財団母子愛育会理事長、元内閣官房副長官、元厚生事務次官
細川 佳代子	公益財団法人スペシャルオリンピックス日本名誉会長、 NPO 法人勇気の翼インクルージョン 2015 理事長
向井 千秋	独立行政法人宇宙航空研究開発機構 宇宙医学研究センター長、宇宙飛行士
山下 泰裕	東海大学教授・理事・副学長

アドバイザーボード (諮問委員会)

(五十音順、敬称略)

石田 祝穂	衆議院議員
岩本 愛吉	東京大学医科学研究所教授
大串 正樹	衆議院議員
大野 功統	元衆議院議員
落合 慈之	NTT 東日本関東病院院長
加藤 良三	元駐米大使
河北 博文	社会医療法人河北医療財団理事長、公益財団法人日本医療機能評価機構 代表理事・副理事長兼専務理事、一般社団法人東京都病院協会会長
川口 順子	明治大学国際総合研究所特任教授、前参議院議員
北村 俊昭	国際石油開発帝石株式会社代表取締役社長、元経済産業審議官
桐野 高明	独立行政法人国立病院機構理事長
栗山 尚一	元駐米大使、アジア調査会会長
幸田 正孝	一般財団法人医療経済研究機構顧問、元厚生事務次官
佐々木 伸彦	東京海上日動火災保険株式会社顧問、元経済産業審議官
佐野 忠克	ジョーンズ・デイ法律事務所弁護士、元経済産業審議官
清水 潔	明治大学研究・知財戦略機構特任教授、前文部科学事務次官
高成田 享	仙台大学教授、元朝日新聞社論説委員
立川 敬二	元株式会社 NTT ドコモ代表取締役社長
直嶋 正行	参議院議員
中川 正春	衆議院議員
中林 美恵子	早稲田大学グローバル・リーダーシップ・プログラム准教授、前衆議院議員
中山 泰秀	衆議院議員
羽田 孜	前衆議院議員、元首相、元外務・大蔵・農林水産各大臣
久常 節子	前国際医療福祉大学大学院副大学院長、前社団法人日本看護協会会長
藤崎 一郎	一般社団法人日米協会会長、前駐米日本大使
古屋 範子	衆議院議員
町村 信孝	衆議院議員
松本 純	衆議院議員
三ツ林 裕巳	衆議院議員
水田 邦雄	全国土木建築国民健康保険組合理事長、元厚生労働事務次官
百村 伸一	自治医科大学附属さいたま医療センター・センター長
渡邊 孝男	元参議院議員

※各人は所属先の代表として「明日の象徴」の審査委員・諮問委員を務める訳ではありません。

第1回「明日の象徴」受賞者



写真左より、坪倉正治氏、朴栄光氏、原田燎太郎氏、新福洋子氏、高橋和利氏、西田淳志氏。

研究者部門:	高橋 和利	京都大学 iPS 細胞研究所 講師
	【推薦者:	清水 潔 文部科学省 顧問】
医 師 部 門:	坪倉 正治	東京大学医科学研究所 大学院生
	【推薦者:	土屋 了介 公益財団法人がん研究会 理事 須藤 康夫 MS&AD 基礎研究所(株)代表取締役社長】
社会政策部門:	西田 淳志	公益財団法人東京都医学総合研究所 主任研究員
	【推薦者:	笠井 清登 東京大学大学院医学系研究科精神医学分野教授 飛鳥井 望 公益財団法人東京医学総合研究所 副所長】
看護・保健部門:	新福 洋子	公益社団法人日本助産師会 国際委員
	【推薦者:	岡本 喜代子 公益社団法人日本助産師会 会長 南野 知恵子 元参議院議員】
NGO・ボランティア部門:	原田燎太郎	JIA ワークキャンプボランティア協会 (Joy in Action) 事務局長
	【推薦者:	紀伊國 献三 公益財団法人笹川記念保健協力財団 理事長】
ヘルスケア基盤部門:	朴 栄光	イービーエム株式会社 創設者・代表取締役社長
	【推薦者:	川口 順子 参議院議員】

※敬称略、所属・役職は受賞時の名称を記載。

第2回「明日の象徴」受賞者



写真左より、阿川牧氏、瀧ノ上正浩氏、関山和秀氏、須原敦氏、菅野武氏、村上友紀氏、有井麻矢氏。

- 研究者部門： 瀧之上 正浩 東京工業大学大学院総合理工学研究科 講師
【推薦者： 清水 潔 文部科学省顧問】
- 医師部門(国際)： 有井 麻矢 ハーバード大学人道支援イニシアチブ教員、
慶應義塾大学病院救急部助教
【推薦者： 川口 順子 前参議院議員
横倉 義武 日本医師会会長
末松 誠 慶應義塾大学医学部部長
武田 純三 慶應義塾大学病院病院長】
- 医師部門(国内)： 菅野 武 丸森町国民健康保険丸森病院 内科医長
【推薦者： 紀伊國 献三 笹川記念保険協力財団会長
高久 史磨 日本医学会会長】
- 社会政策部門： 村上 友 OECD ヘルスエコノミスト・政策アナリスト
【推薦者： 片上 慶一 外務省 経済局長】
- 看護、保健部門： 阿川 牧 東京大学大学院 医学系研究科
国際保健学専攻 国際地域保健学教室 博士課程
【推薦者： 上川 陽子 衆議院議員】
- NGO、ボランティア部門： 須原 敦 特定非営利活動法人 ADRA Japan プロジェクト・マネージャー
【推薦者： 逢沢 一郎 衆議院議員】
- ヘルスケア基盤部門： 関山 和秀 スパイバー株式会社 代表取締役社長
【推薦者： 米倉 誠一郎 一橋大学 イノベーション研究センター教授】

「明日の象徴」事務局

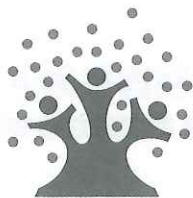
〒108-0073 東京都港区三田 1-4-28

三田国際ビル Room 1304

Tel: (03)5427-7305 Fax: (03)5427-7310

E-mail: info@ashitanoshochi.com

URL: <http://www.ashitanoshochi.com>



Symbols of Tomorrow

第3回「明日の象徴」 候補者推薦書

FAX: 03- 5427-7310

E-mail: info@ashitanoshochi.com

URL: <http://www.ashitanoshochi.com>

〔締切り 2014 年 7 月 11 日（金）〕

①候補者情報

※氏名、所属、役職は日英でご記入ください。

※受賞者に選出された場合、推薦者と候補者の方へご連絡致します。

(ふりがな)
氏名

生年月日：

(Name)

所属

(Organization)

役職

(Title)

連絡先（会社・自宅）

TEL:

住所〒

FAX:

E-mail:

ご担当者名：

上記の候補者を推薦致します。

ご署名：_____

②推薦部門

推薦したい部門にチェックをお願いします。（チェックは1つのみとさせていただきます。）

- ☐ 1. 研究者部門
- ☐ 2. 医師部門
- ☐ 3. 社会政策部門
- ☐ 4. 看護・保健部門
- ☐ 5. NGO・ボランティア部門
- ☐ 6. ヘルスケア基盤部門

③推薦理由

候補者の活動内容、功績について、どのような点が革新的で顕彰に値するかを具体的に分かりやすく記入してください。（1,200 字以内）

注意点

参考となる資料（パンフレット、紹介記事等）があれば、別途で添付してください。なお、その際は、本を除く印刷物のみで、10 ページ以内でお願いいたします。

④候補者略歴

候補者の略歴（学歴、職歴、活動歴など）をご記入ください。

⑤推薦者情報

※氏名、所属、役職は日英でご記入ください。

※選出されなかった場合は、推薦者へのみご連絡致します。

氏名

(Name)

所属

(Organization)

役職

(Title)

候補者との関係 (ご存知の場合)

連絡先

※日中、必ず連絡の取れる宛先をご記入ください

住所〒

ご担当者名

TEL:

FAX:

E-mail:

※ 貴殿の他にこの候補者を推薦する方がおられましたら、推薦状を添付してください。

ご協力ありがとうございました。

<お問合せ先>

「明日の象徴」事務局

108-0073 東京都港区三田 1-4-28

三田国際ビル Room.1304

Tel : 03-5427-7305 FAX : 03-5427-7310

E-mail: info@ashitanoshochoco.com

URL: <http://www.ashitanoshochoco.com>